

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2023年日本陸上競技連盟規則および大会規定によって行う。

2 競技場の練習について

- (1)本競技場の練習については、準備の邪魔にならないように競技開始30分前まで認める。競技開始後は補助競技場を使用すること。
- (2)メディシンボールの使用は補助競技場の指定された場所で行うこと。

3 招集について

- (1)選手招集場は、雨天練習場に設ける。
- (2)招集完了時刻は、トラック競技15分前、フィールド競技30分前とする。
但し、棒高跳については60分前とする。
- (3)招集完了時刻に遅れた者は、失格とする。
- (4)招集の手順
 - ①招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブスと競技用シューズの点検を受ける。
 - ②招集時の代理人は認めない。
 - ③2種目を同時に兼ねて出場する場合は、最初の競技の招集開始時刻までにあらかじめその旨を本人が競技者係に申し出たうえ、所定の用紙に必要事項を記入し、最初の競技の招集完了時刻までに提出する。
(その際、招集を受けられない競技は原則として代理人を出すこと)

4 競技について

- (1)レーン順、試技順はすべてプログラム記載の番号順とする。
- (2)男子100m・男子200m・男子400m・女子100mは準決勝を行い、上位8名を決勝進出とする。
また、男子は5000m・110mH・3000mSC・5000mW、女子は100mH・400mH・5000mW・男女各リレー種目はタイムレース決勝とする。
- (3)リレーのオーダー用紙は、招集開始時刻の2時間前から1時間前までに招集場に提出すること。
- (4)バーの上げ方は次の通りとする。
走高跳 (男子)
1.40・60・75(練) 1.45-50-55-60-65-70-75-80 以後3cmきざみ
(女子)
1.15・35・45(練) 1.20-25-30-35-40-45-50 以後3cmきざみ
男子棒高跳 2m50~4m50(練) 2.60-80-3.00-3.20 以後10cmきざみ
女子棒高跳 2m00~3m50(練) 2.10-20-30-40-50 以後10cmきざみ
順位決定の際のバーの上げ下げは、走高跳2cm・棒高跳5cmとする。
- (5)やりにおいて自己のものを使用する場合は、下記の時刻に検査を受けること。
女子 第2日目 9月24日(日) 9:00 ~ 9:30 (100mフィニッシュ側用器具倉庫)
男子 第2日目 9月24日(日) 11:30 ~ 12:00 (100mフィニッシュ側用器具倉庫)
- (6)棒高跳用ポールは自己のものを使用するものとするが、跳躍審判員の点検を受けること。
- (7)スパイクの長さは、9mmを越えてはならない。(走高跳、やり投は12mm)
- (8)三段跳の踏切板は男子11m00 女子は9m00板を使用する。
- (9)競技規則 TR5.2に適合しないシューズの使用は認めない。ただし、踵より前底部の靴底が厚いフィールド競技用シューズについてはTR5.2の適用を除外する(三段跳用)。